

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和4年6月21日(2022.6.21)

【国際公開番号】WO2020/011229

【公表番号】特表2021-531683(P2021-531683A)

【公表日】令和3年11月18日(2021.11.18)

【出願番号】特願2021-500094(P2021-500094)

【国際特許分類】

H 0 4 W 7 2 / 0 8 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 W 4 / 4 0 (2 0 1 8 . 0 1)

H 0 4 W 9 2 / 1 8 (2 0 0 9 . 0 1)

H 0 4 W 7 2 / 0 4 (2 0 0 9 . 0 1)

10

【 F I 】

H 0 4 W 7 2 / 0 8 1 1 0

H 0 4 W 4 / 4 0

H 0 4 W 9 2 / 1 8

H 0 4 W 7 2 / 0 4 1 3 3

H 0 4 W 7 2 / 0 4 1 3 1

20

【手続補正書】

【提出日】令和4年6月13日(2022.6.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ユーザ機器の無線通信方法であって、

基地局からスケジューリングモードサイドリンク(sidelink)リソースプールの構成情報を受信することであって、前記基地局からの構成情報は、リソース予約間隔または連続するサブチャネルの長さ(L_{subCH})のうちの少なくとも1つを含むことと、前記スケジューリングモードのsidelinkリソースプールでセンシングを実行し、センシング結果を報告することであって、前記センシング結果は、前記スケジューリングモードのsidelinkリソースプールの使用可能なリソースセットに関連付けられることと、を含む、前記ユーザ機器の無線通信方法。

30

【請求項2】

前記基地局は、前記スケジューリングモードのsidelinkリソースプールでセンシングを実行し、前記センシング結果を報告するように前記ユーザ機器を構成する、請求項1に記載のユーザ機器の無線通信方法。

40

【請求項3】

前記ユーザ機器の無線通信方法は、前記センシング結果を周期的に報告することをさらに含む、請求項1または2に記載のユーザ機器の無線通信方法。

【請求項4】

前記ユーザ機器は無線リソース制御(RRC)に接続される、請求項1ないし3のいずれか一項に記載のユーザ機器の無線通信方法。

【請求項5】

前記ユーザ機器の無線通信方法は、

50

前記基地局によって提供されたセンシング結果パラメータに従って、使用可能な `side link` リソースセットを選択することをさらに含む、
請求項 1 ないし 4 のいずれか一項に記載のユーザ機器の無線通信方法。

【請求項 6】

前記ユーザ機器の無線通信方法は、
前記使用可能なリソースセットを決定することをさらに含む、
請求項 1 ないし 5 のいずれか一項に記載のユーザ機器の無線通信方法。

【請求項 7】

前記ユーザ機器の無線通信方法は、
決定された使用可能なリソースセットを前記基地局に報告することをさらに含む、
請求項 6 に記載のユーザ機器の無線通信方法。 10

【請求項 8】

前記スケジューリングモードのリソースプールは、ユーザ機器の自律リソース選択モードのリソースプールと重複する、
請求項 1 ないし 7 のいずれか一項に記載のユーザ機器の無線通信方法。

【請求項 9】

基地局の無線通信方法であって、
スケジューリングモードサイドリンク (`sidelink`) リソースプールの構成情報をユーザ機器に送信することであって、前記構成情報は、リソース予約間隔または連続するサブチャネルの長さ (L_{subCH}) のうちの少なくとも1つを含むことと、
前記ユーザ機器からセンシング結果を受信することであって、前記センシング結果は、前記スケジューリングモードの `sidelink` リソースプールの使用可能なリソースセットに関連付けられることと、を含む、前記基地局の無線通信方法。 20

【請求項 10】

前記基地局の無線通信方法は、
前記スケジューリングモードの `sidelink` リソースプールでセンシングを実行し、
前記センシング結果を報告するように前記ユーザ機器を構成することをさらに含む、
請求項 9 に記載の基地局の無線通信方法。

【請求項 11】

前記基地局の無線通信方法は、
前記センシング結果を周期的に受信することをさらに含む、
請求項 9 または 10 に記載の基地局の無線通信方法。 30

【請求項 12】

前記基地局と前記ユーザ機器には、無線リソース制御 (RRC) 接続がある、
請求項 9 ないし 11 のいずれか一項に記載の基地局の無線通信方法。

【請求項 13】

前記基地局の無線通信方法は、
決定された使用可能なリソースセットの報告を前記ユーザ機器から受信することをさらに含む、
請求項 9 ないし 12 のいずれか一項に記載の基地局の無線通信方法。 40

【請求項 14】

端末機器であって、
プロセッサと、コンピュータプログラムを記憶するように構成されるメモリとを備え、前記プロセッサは、請求項 1 ないし 8 のいずれか一項に記載の方法を実施するために、前記メモリに記憶されたコンピュータプログラムを実行するように構成される、前記端末機器。

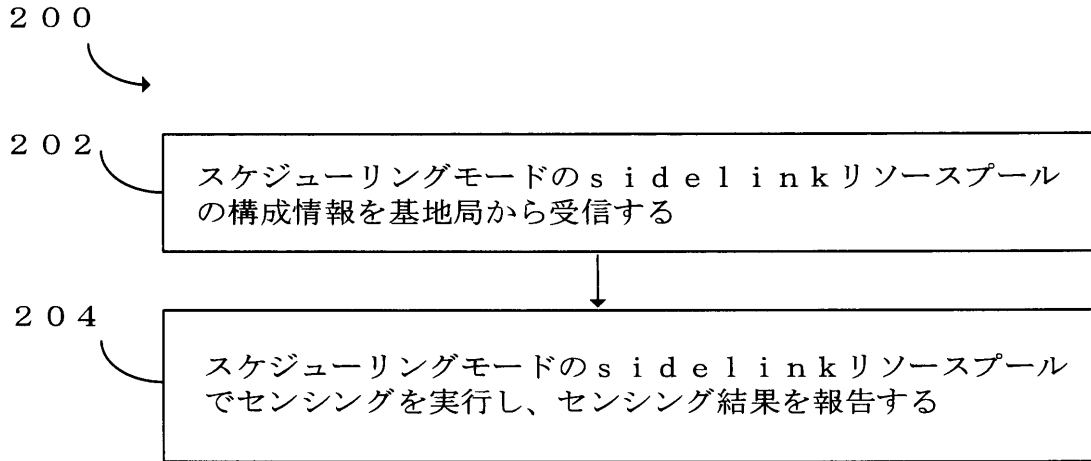
【請求項 15】

基地局であって、
プロセッサと、コンピュータプログラムを記憶するように構成されるメモリとを備え、前記プロセッサは、請求項 9 ないし 13 のいずれか一項に記載の方法を実施するために、前 50

記メモリに記憶されたコンピュータプログラムを実行するように構成される、前記基地局。

- 【手続補正 2】
- 【補正対象書類名】図面
- 【補正対象項目名】図 2
- 【補正方法】変更
- 【補正の内容】
- 【図 2】

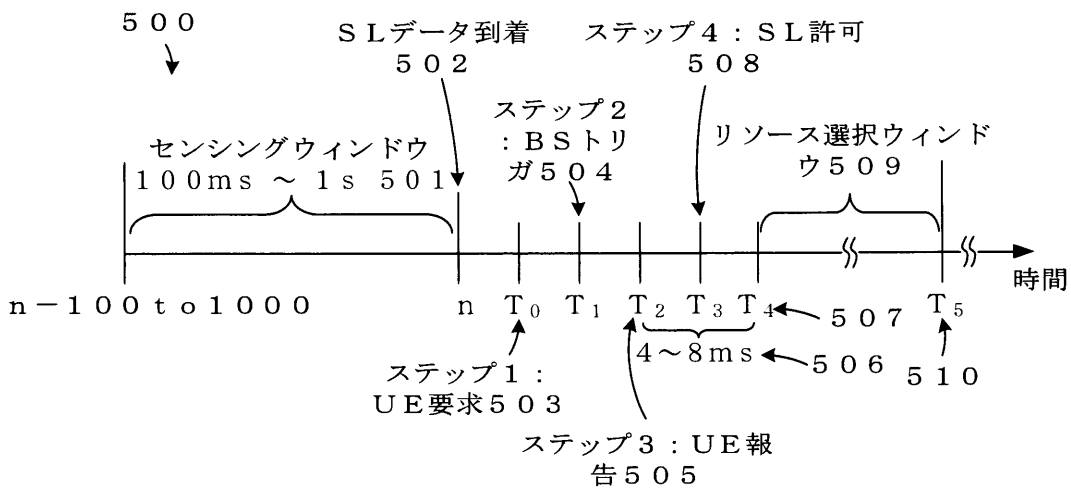
10



20

- 【手続補正 3】
- 【補正対象書類名】図面
- 【補正対象項目名】図 5
- 【補正方法】変更
- 【補正の内容】
- 【図 5】

30



40

50